

### Ⅲ 对策困難箇所事例報告

# 対策困難箇所事例報告書

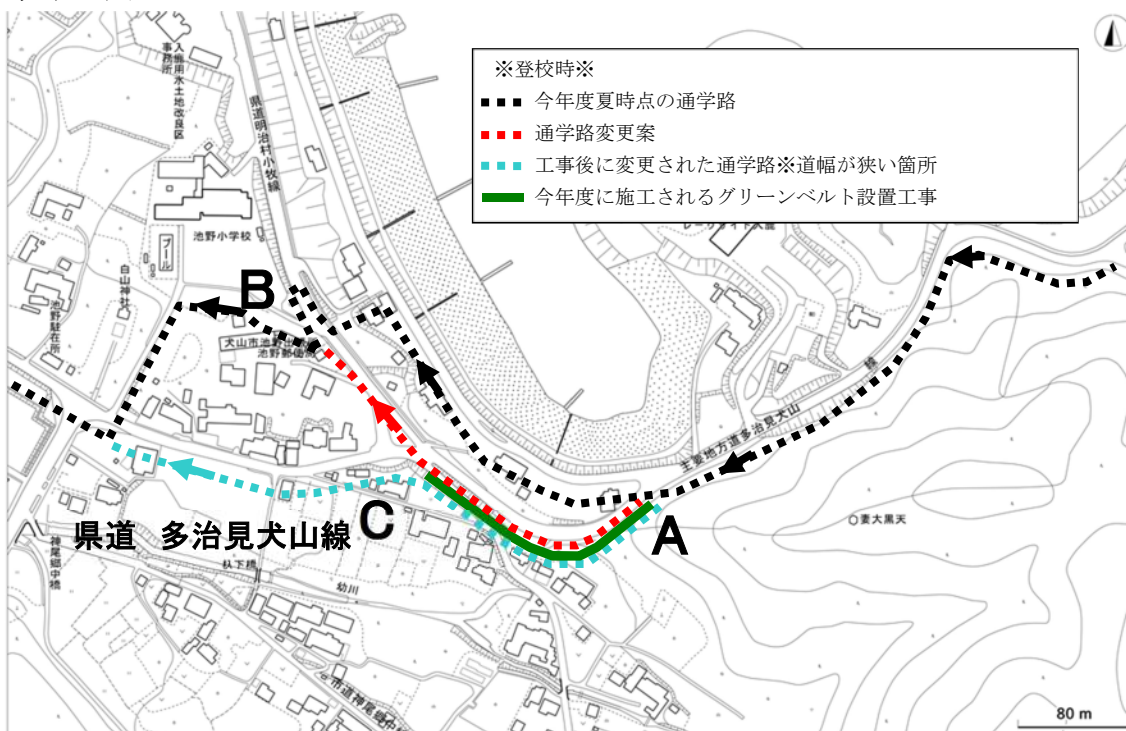
市町村	事例No.	危険箇所
犬山市	1	入鹿池畔喫茶 ISLAND 下の道路

## 1 危険箇所の状況

### ■危険箇所の状況

現場は、小牧東インターに続く道路で道幅が狭い箇所である。尾張パークウェイが無料化されたこともあり、観光客に加えて朝夕にかけて通勤用の自家用車も多く通るようになった。もともと近くに採石場があることから、ダンプカーの往来も多く大変危険な状況である。

### ■通学路地図



■ 現場写真



A 喫茶 ISLAND 下の道路



B 池野小学校敷地進入門



C 現状

## 2 市町村連絡協議会における意見

### ■道路管理者（一宮建設事務所）

- ・喫茶 I S L A N D から三叉路までの区間、グリーンベルト塗装を施工したいと考えている。

### ■市役所防災安全課

- ・工事施工後、カーブミラーや現在ある注意喚起を促す看板を見直し、適切な位置に設置する予定。

### ■その他

- ・学校などが児童、生徒の誘導や車への注意喚起が行っている。

### ■アドバイザー

- ・Aから進入した場合、道幅が狭く路肩もとれなく、車優先道路としてドライバーに認識されているため、グリーンベルトを設置するなど道路標示をすることも効果的である。ただし、カーブミラー設置については、目視により錯覚をして、逆効果につながる可能性もあるため、検討が必要である。
- ・たいへん危険な箇所のため、現状の通学路に不便さを感じることは、十分理解できるものの、道幅等の抜本的な対策が施行されるまでは、現状維持のまま利用するという発想も必要。

## 3 対策（案）

### ■道路管理者

- ・喫茶 I S L A N D から三叉路までの区間、グリーンベルト塗装を実施した。

### ■学校

- ・児童生徒への交通安全指導の徹底を継続して実施。